

スクラムクリーン作戦

平成 29 年 4 月 29 日

- 日 付：平成 29 年 4 月 28 日（金）
- 時 間：8：00～13：00
- 場 所：御前崎海水浴場東側ビーチ
- 参加者： 生徒、児童 約 900 名、教員約 70 名
ボランティアスタッフ約 50 名（うち渚の交番から 4 名参加）

御前崎中学校が毎年恒例で行っている亀バックホームビーチクリーン、今年は市のスクラムプログラムとの取り組みとして小学校 2 校（御前崎小学校、白羽小学校）と合同実施ということで、御前崎渚の交番としてボランティアで協力させていただきました。

我々の他にも市環境下水道課、市社会教育課、ビューティフルビーチアクショングループ（BBAG）、産業廃棄物処理施設組合等のみなさんが参加され、総勢 1,000 名を超える大規模なビーチクリーンとなりました。

まずは第 1 部として中学生で可燃物など細かなゴミ拾いを実施。波打ち際から横一列になり、岸へ向かって約 40 分ほどゴミを拾いました。中学生らしく、テキパキとゴミを廃棄ボックスへ運んでいて、さすが！という印象でした。私たちも大きなゴミの回収を重機（ホイールローダー）で補助、第 1 部だけでもかなりのゴミが集まりました。

その後、第 2 部では小学生が合流。まずは始まりの会で御前崎中学校の生徒さんたちが会を進行し、参加者全員へこのクリーン作戦の主旨やビーチの現状などをお話してくれました。その後、ビーチクリーンが始まると中学生と小学生と一緒に班を組み、手を引きながらゴミ拾いを実施。ここでも中学生が小学生の面倒を見ていて、スクラムでの取り組みがしっかりされているなという印象でした。私たちも第 1 部と同様に重機でアシスト。第 2 部では流木も回収対象となっていたため、大きなものを中心にビーチから回収ボックスへ運びました。この時、砂に埋もれてしまっても回収できないでいたロープと網の塊があるとのこと、重機で引っ張り出して無事に回収することができました。

半日かけて実施したビーチクリーンで、ウミガメが産卵しに来やすいビーチに生まれ変わりました。今後も渚の交番ではこのような活動にサポーターとして協力していきたいと思います。

